

## 企画展示「岡山市立図書館所蔵 殿様の書」 を開催します

岡山市立図書館には、岡山藩主・池田氏をはじめとする大名の書跡も所蔵されています。書は、書き手の人柄をよく表すものですが、歴史の表舞台に立ってきた大名の書には、それゆえの独特な味わいがあります。図書館にある「殿様」の書と、それらの時代背景を紹介します。

### 1 日時

令和7年1月5日(日)～2月2日(日) 開館時間:10時～18時 (木曜日は11時～19時)  
休館日:平日の月曜日 (祝日の1月13日は開館します)

### 2 場所

岡山市立中央図書館(北区二日市町) 2階 視聴覚ホール前展示コーナー

### 3 内容

岡山市立図書館の収蔵品には、数は多くありませんが大名の書跡も含まれています。このたび、初めてそれらをまとめて展示・公開します(約10点を予定)。

江戸時代の大名は幼少期から為政者となるための教育を受け、他の大名や公家、高僧などとの交際で高い教養を身に着けていました。この展示では江戸時代中期の3代の岡山藩主(池田継政、宗政、治政)と、幕末維新の激動期の藩主、池田章政の書を中心に紹介します。

とりわけ江戸時代の文化が爛熟を迎えた天明・寛政頃の藩主、池田治政(池田光政から数えて5代目)は、いかにも殿様らしい豪放な書風で知られ、能書家としても高い評価を受けています。大名の書は、そのような地位を務めた人ならではの魅力と気迫にあふれています。

### 4 その他

関連講座「岡山市立図書館所蔵の大名の書跡」

日時 令和7年1月12日(日) 14時～16時

場所 岡山市立中央図書館 2階 視聴覚ホール (聴講無料)

定員 60名(事前の申込受付なし、当日先着順)

講師 岡山市立中央図書館 学芸副専門監 飯島章仁

#### 【問い合わせ先】

岡山市立中央図書館 飯島・沖田 直通086-223-3373

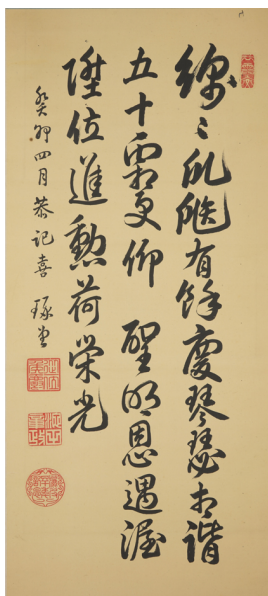
おもな展示品



池田宗政の画と書「細雨洒芭蕉」 縦44.2cm×横29.6cm



池田治政の書「龍」 縦174.5cm×横115.0cm



池田章政の書 縦116.4cm×横51.7cm